



平成23年11月4日

各 位

上場会社名 日本化学産業株式会社
代表者 代表取締役社長 柳澤英二
(コード番号 4094)
問合せ先責任者 総務部長 百瀬 譲
(TEL 03-3873-9223)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年8月5日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	24,360	3,140	3,210	1,870	94.90
今回修正予想(B)	21,580	2,430	2,540	1,480	74.98
増減額(B-A)	△2,780	△710	△670	△390	
増減率(%)	△11.4	△22.6	△20.9	△20.9	
(ご参考) 前期実績 (平成23年3月期)	25,539	3,575	3,704	1,925	97.76

平成24年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	23,550	2,940	3,300	2,000	1,001.50
今回修正予想(B)	20,970	2,300	2,540	1,660	84.10
増減額(B-A)	△2,580	△640	△760	△340	
増減率(%)	△11.0	△21.8	△23.0	△17.0	
(ご参考) 前期実績 (平成23年3月期)	24,363	3,154	3,282	1,664	84.50

修正の理由

第2四半期連結累計期間の業績予想と実績との乖離につきましては、平成23年3月11日に発生した東日本大震災に伴う東京電力福島第二原子力発電所の事故による影響から、福島第一工場の生産品目の生産・販売が当初想定した通りには回復せず、また主要原料の非鉄金属相場下落、情報技術関連製品の在庫調整に伴う需要減等より、薬品部門の売上高、営業利益が伸び悩んだことによりです。

また通期の連結累計期間の業績予想につきましては、薬品部門の事業環境が、円高、欧州の債務危機、米国を含む海外経済の減速等からさらに厳しくなると予測されることに加え、タイの連結対象子会社が洪水により操業停止となっており、その影響を予想可能な範囲で織り込んだことから、連結業績予想につきましては前回発表(平成23年8月5日)に対し、個別業績予想につきましては前回発表(平成23年5月12日)に対し、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益とも、上記の通り修正いたします。

尚、上記東京電力福島原子力発電所事故に伴う損害補償につきましては、原子力損害による賠償を定めた法律に基づき、原子力損害賠償審査会が公表した中間指針及び東京電力が作成した補償金の案内、請求書類に基づき算定しました概算金額を、個別・連結業績予想に織り込んでおります。

以 上